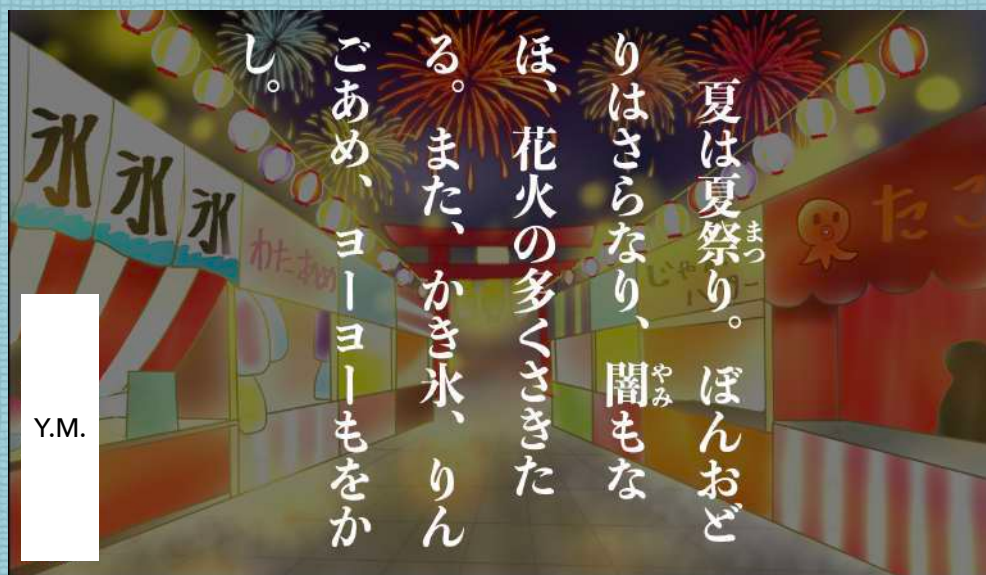
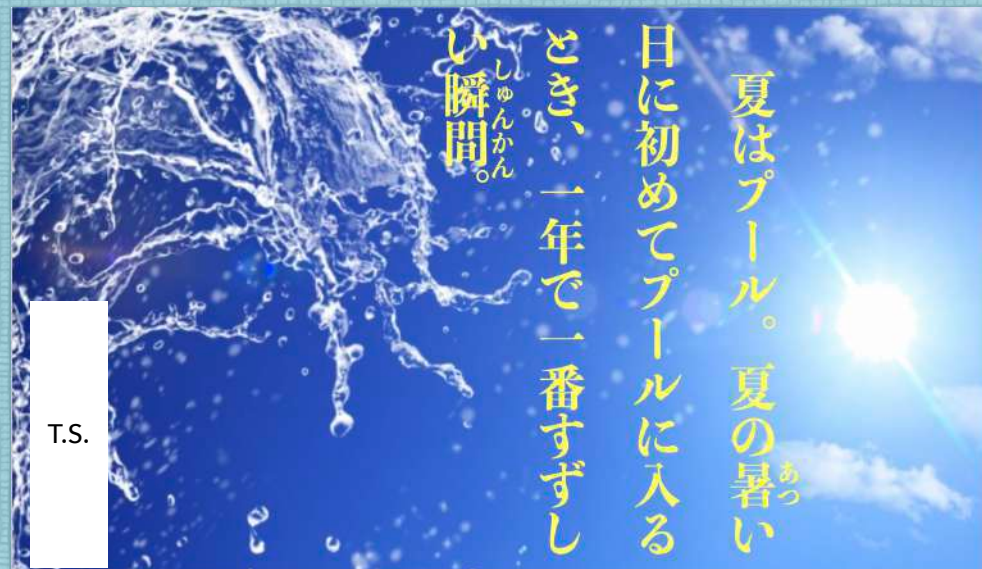
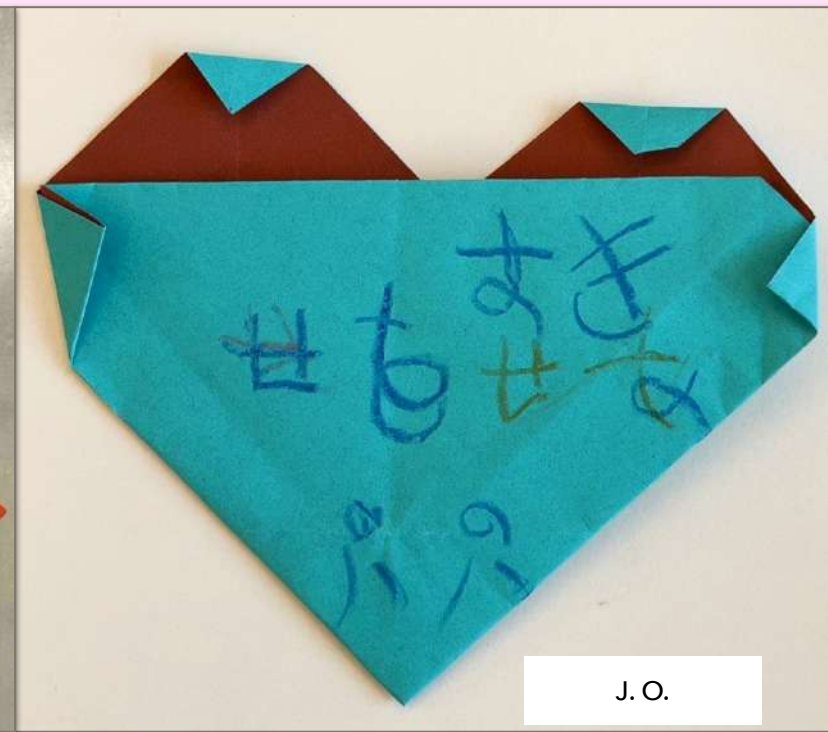
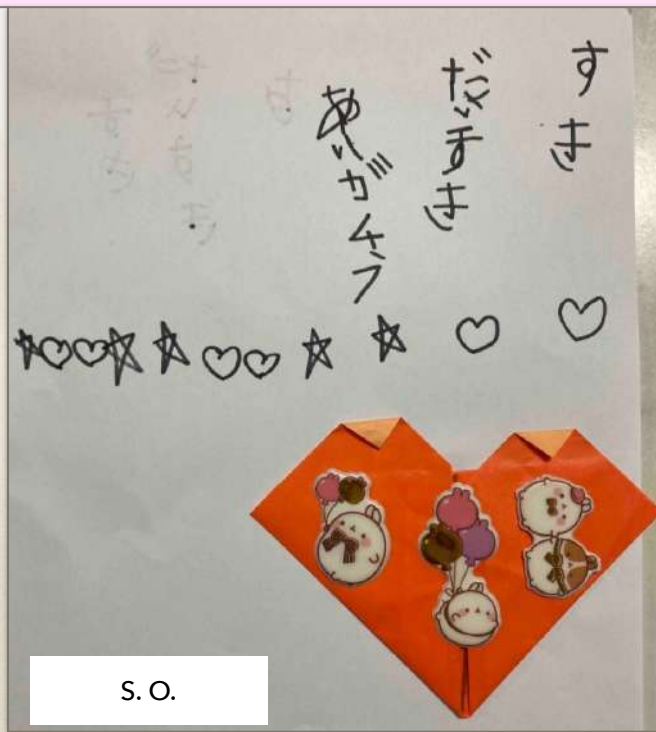
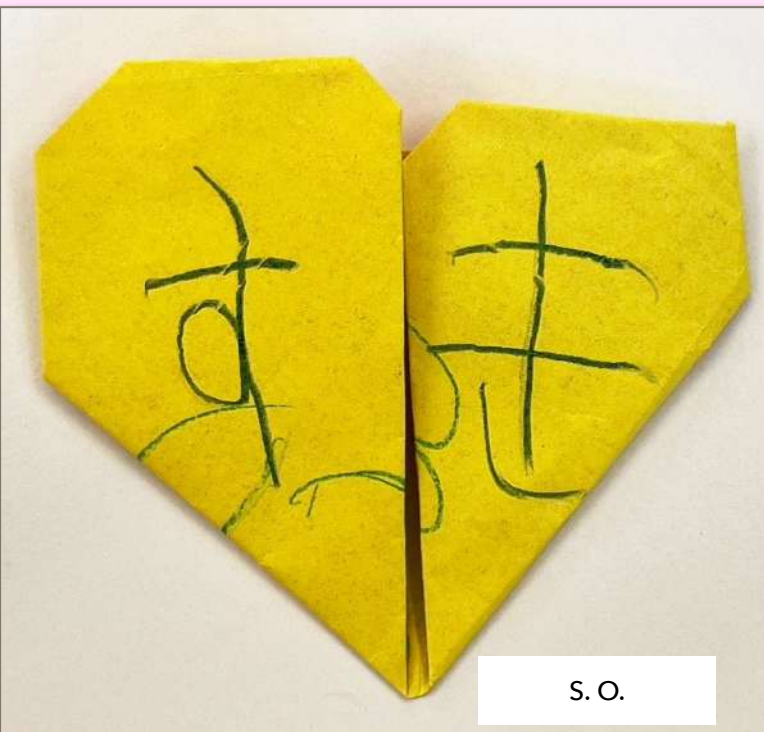




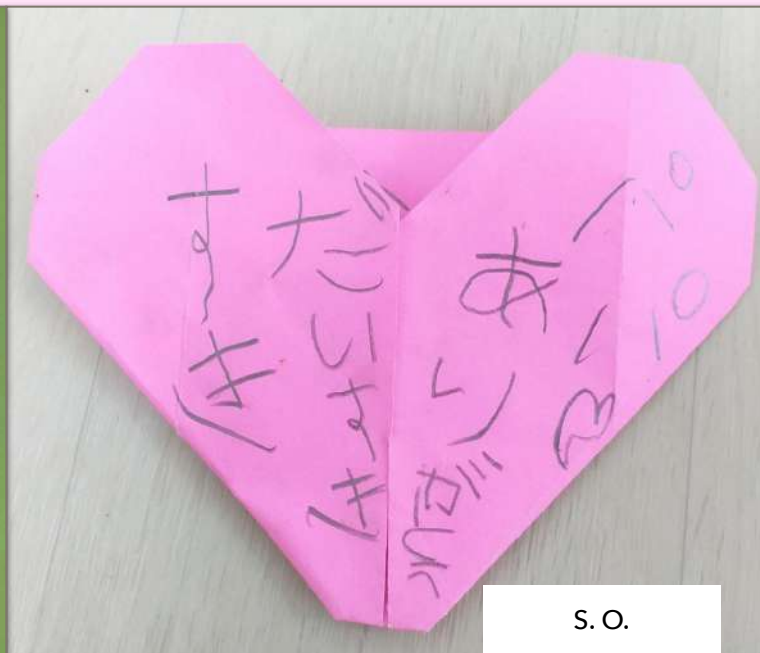
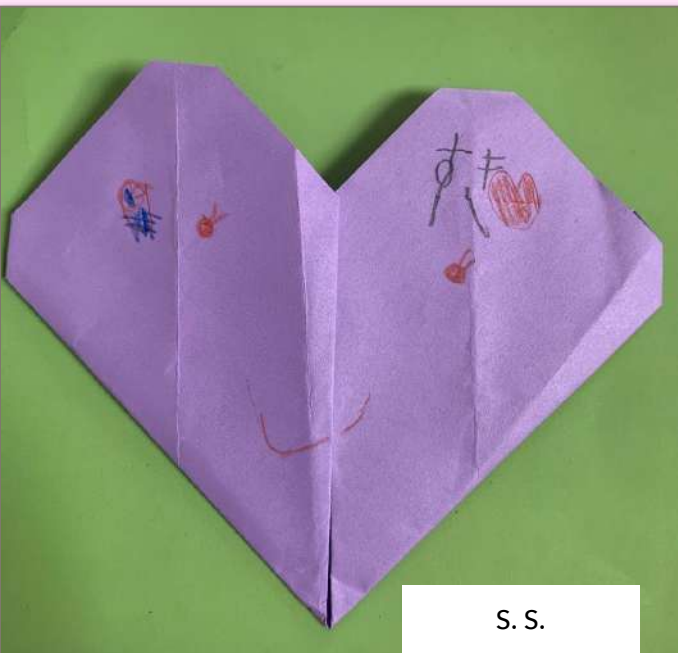
小学部五年「夏の夜」

オリジナル枕草子を作ろう





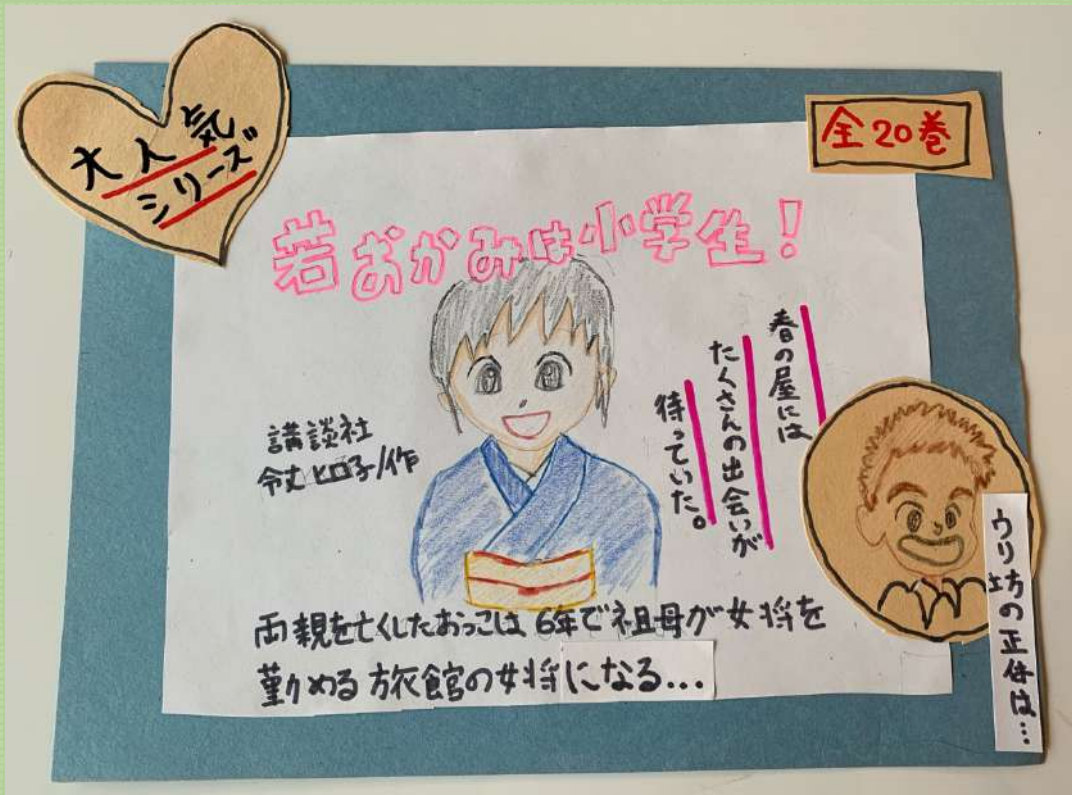
幼稚園 年中クラス 「おとうさんに ハートをおくろう♡」



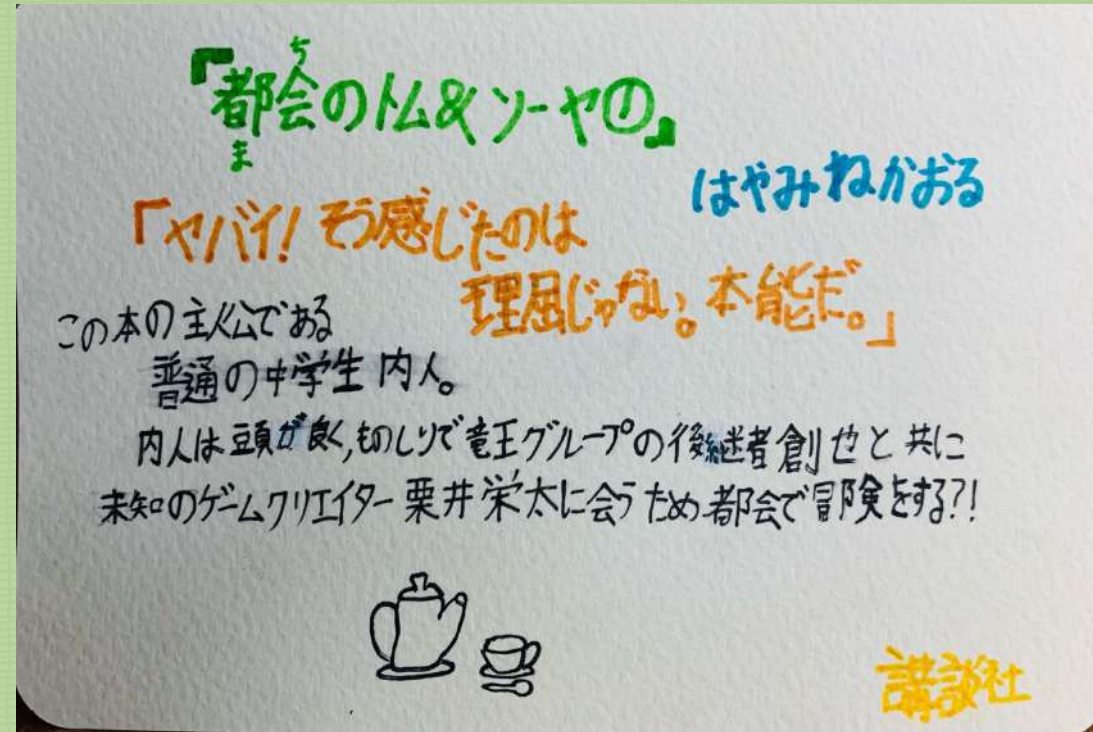
# 中学部一年「読書を楽しむ」

ポップを作ろう！

R. D.



J. O.



H. K.

T. S.

Y. M.

J. M.

# カレーライス

教室で出会った重松清

重松清



**ぼくだってカレー作れるよ！**

ぼくとお父さんの特製カレーは、  
ぴりっとからくて、ほんのりあまい。

(「カレーライス」)

小学五年 光村国語教科書掲載

# カレーライス

教室で出会った重松清

重松清



**君もこんなことあったかい？**

誰もが共感できる父と子の話

(「カレーライス」)

小学五年 光村国語教科書掲載

# カレーライス

教室で出会った重松清

重松清



**ぼくたちの特製カレーは、  
ぴりっと辛くて...  
でも、  
ほんのり甘かった。**

(「カレーライス」)

小学五年 光村国語教科書掲載

# カレーライス

教室で出会った重松清

重松清



**僕はもう中辛だ！**

誰もが経験する  
思春期の父と子

(「カレーライス」)

小学五年 光村国語教科書掲載

**小学部五年「作家で広げるわたしたちの読書」** 重松作品のキャッチコピーを作ろう！

重松清

小学  
五年



**あなたには、弟がいますか？**

あなたも、兄弟と、  
海を見たくくなります！

(「おとうと」)

小学五年 光村国語教科書 推薦図書

重松清

小学  
五年



**僕たちだけの約束だ！**

なみだなしでは読めない  
感動ストーリー

(「おとうと」)

小学五年 光村国語教科書 推薦図書

重松清

小学  
五年



**きっと、きっと、  
見えるよ  
100%**

(「おとうと」)

小学五年 光村国語教科書 推薦図書

重松清

小学  
五年

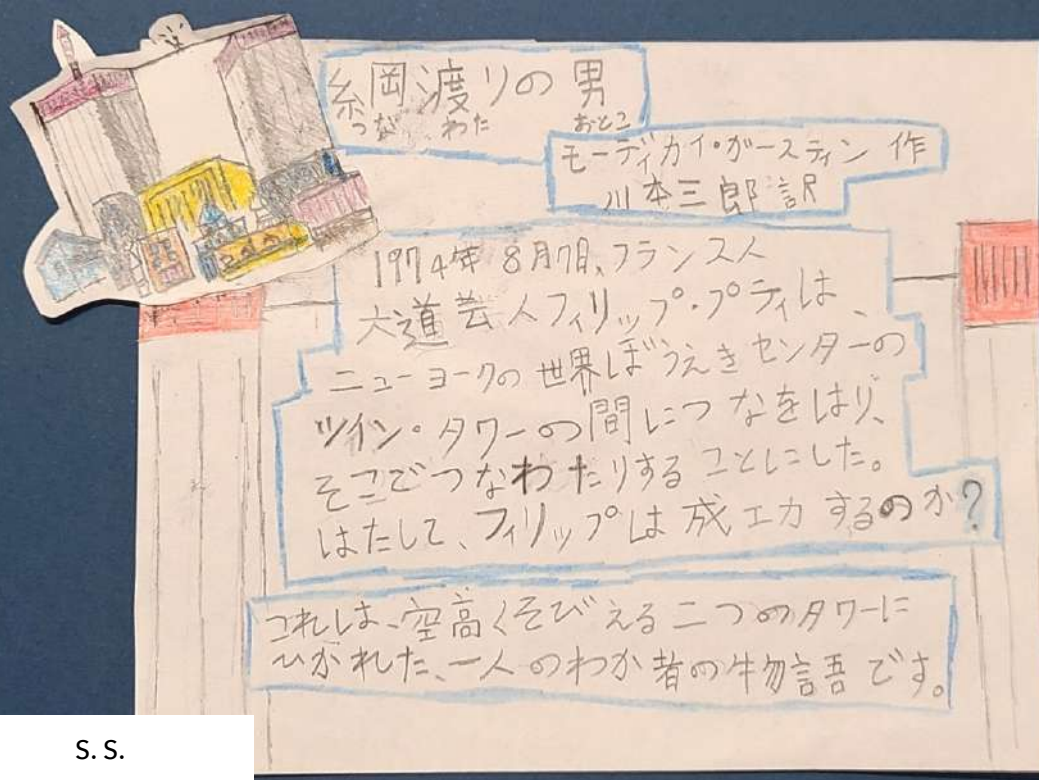


**目が悪い弟のために.....**

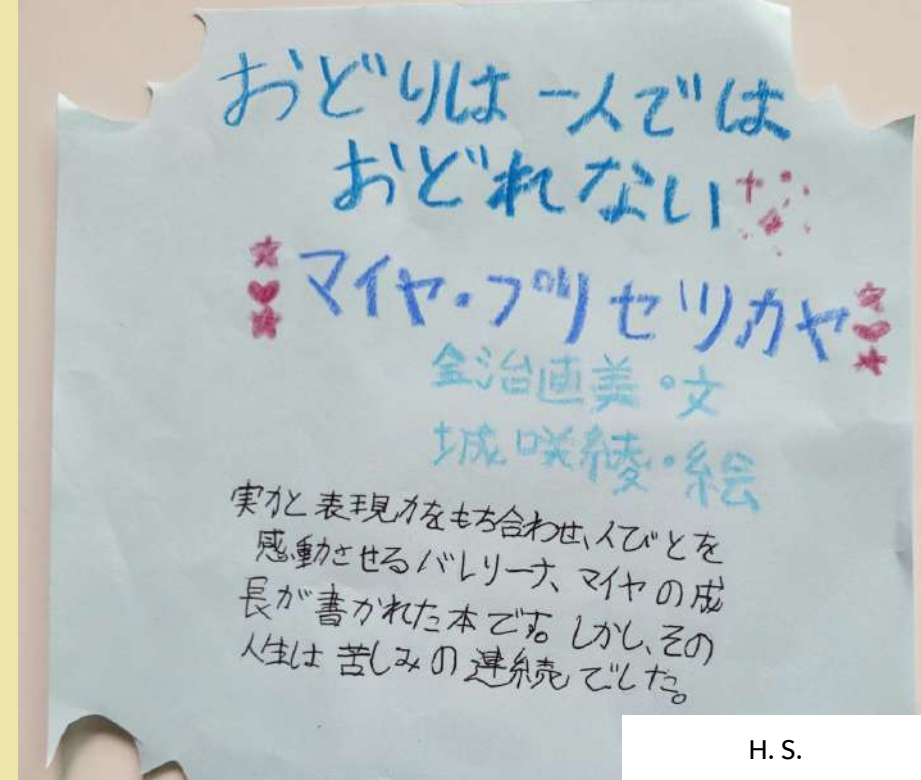
手術が成功したら海へ連れてってやる

(「おとうと」)

小学五年 光村国語教科書 推薦図書

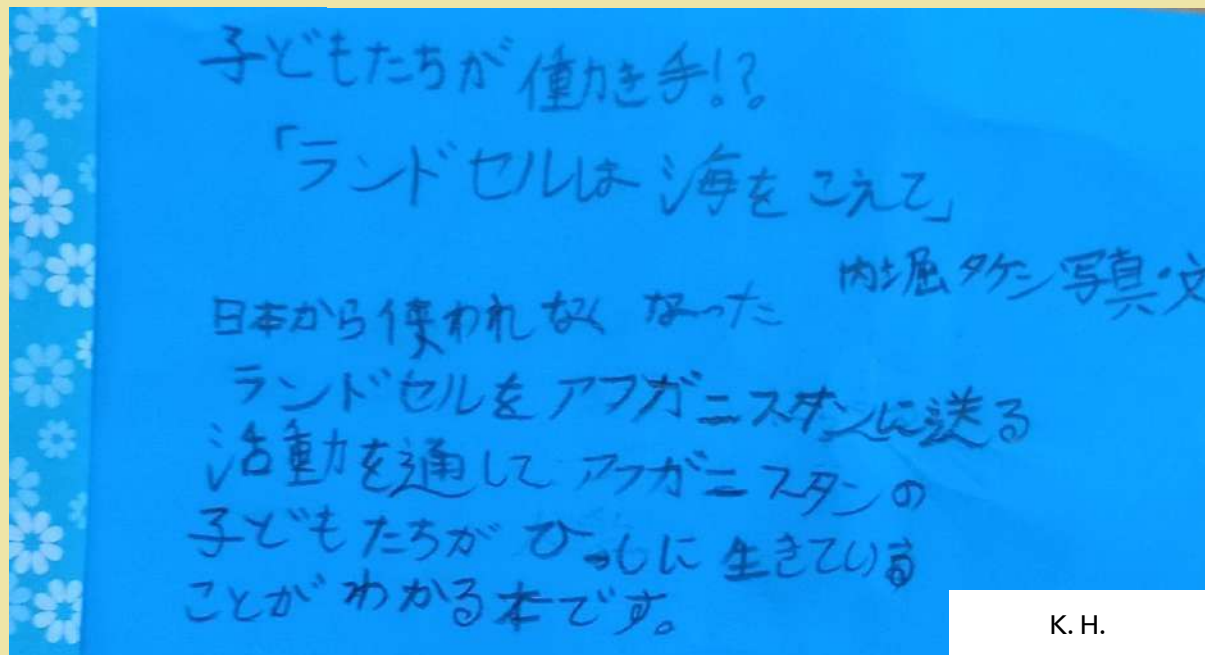


S. S.

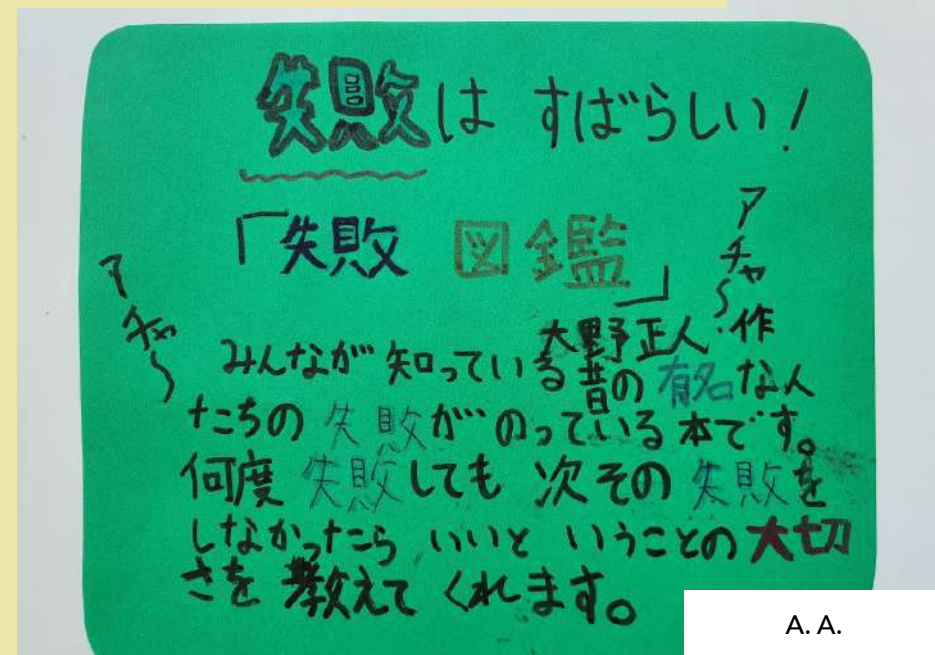


H. S.

小学部四年「事実にもとづいて書かれた本を読もう」  
ポップでしようかいしょう



K. H.



A. A.

「マクロ リレー」  
キキソミナリ

今日のゴハンには  
サシミです。

★マクロがふねからみなに行  
たり リレーみたいに はきははれど、

J. U.

保申さまに してあげたいと思うことを  
目の前の人にしてあげなさい。

まがしい人びとにつくした 愛と勇気の聖女

マザー・テレサ

この本を読んで 人のために自分は何にか  
できるか、考えるきっかけとなりました。

ぜひたくさんの人に 言売んでもらいたいです。



L. T.

実験 やかんまつによって 真実をきいてめつ科学者

ガリレオ

文: こさきゆう

絵: 土居口川貞朗

ガリレオは「自分の目でかんまつしなければ 真実はあか  
らな」と言て 家へり帰りました。ぼうえんきうをいって 木星  
を 発見しました。それからいろいろなことを発見したガリ  
レオをばあじは「い」と思いました。ばあじはガリレオみすいにな  
りたてです。

A

たん けん が  
才木 金家が  
ごうが  
永河で 食べる  
もの  
牛物は 荷でしょう?

たはりしごといは  
おのりたけ・作

せい かい ほん なか  
正 昌平は本の中に!!

この本でいろいろな 仕事をしようかといひ

たん けん が  
才木 金家の

わくわくぼうけん!



S

わたしだけが できることを  
したい!



楠 章子 文

佐 々 木 エ 絵

感想

カラーイラストで「たれでも 楽しく読める伝記  
シリーズ」だ。小さい時から目と耳が不自由  
で「かわいそうだった。この本でヘレン・ケラー  
は努力すれば」なんでも「できること  
を」教えてくれる。

H. K.

三頭の子牛との出会い

夢 は 牛 の お 医 者 さ ん

時田美昭・作

1987年、新潟がた県の生徒が9人しかいない  
小学校で子牛に出会ったともみさんが牛の  
お医者さんになろうと、がんばるお話です。



Y. T.

きせきの人

ヘレン・ケラー

山口正重・著

目が見えない・耳がきこえない・話が出来ない

1本が不自由でも、苦しみを乗り越えて大学まで  
行きとても有名になったヘレン・ケラー。

努力をすれば「どうにでもなることを  
ヘレンが教えてくれます。

M. S.

アキ作

なぞ

マンモスの謎

今から100年ほど前、  
シベリアで氷づけになった  
マンモスが見つかった!!

生きている本物のマンモス  
にはもう会えないが、目をつぶると  
生き生きしたマンモスが「フシフシ」と  
歩きまわる様子を思いうかべる  
ことが出来るだろう——



T. F.

## 小学部二年

### 「お気に入りの本を紹介しよう」

お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 T.S.

ぼくのお気に入りの本は、アーロン・レイノルズさんの「きょうふのおばけパンツ」です。

この本には、ジャスパーというおにいちやんうさぎが出てきます。ジャスパーがママに買ってもらったおばけパンツをすてようとしても、パンツがずうっとおいかけてくる話です。ジャスパーが山にうめたおばけパンツを、ほってまたもってきたところがおもしろかったです。ぜひ、読んでみてください。



お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 S.S.

ぼくのお気に入りの本は、いもとようこさんの「こぶとりじいさん」です。

この本には、こぶがついた二人のおじいさんが出てきます。おにが、いじわるなおじいさんのほおに、やさしいおじいさんのこぶをはりつけた話です。

やさしいおじいさんが、おにの前でおどるすがたがおもしろいです。

ぜひ、読んでみてください。



お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 H.R.

わたしのお気に入りの本は、エドゥアール・ヌグーさんの「ノラネコぐんだん アイスのくに」です。

どんなお話かというと、ノラネコぐんだんがアイスのかくにでいたずらをするお話です。

ノラネコぐんだんが、シャチとたたかう場面がおもしろいです。アイスをつくる道ぐをつかって、ノラネコぐんだんがシャチとたたかうからです。

ぜひ、読んでみてください。



お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 M.I.

わたしのお気に入りの本は、ソフィア・スペンサーの「虫ガール」です。

ソフィアは、虫が大好きです。でも、虫がすきで小学校できらわれてしまいます。おかあさんの手ついで、もう一ど虫がすきになって「虫ガール」になりました。

ソフィアがむしをすきでもだいじょうぶだよ。っていつてくれたおかあさんが、てつだってくれてソフィアが虫ガールになった。ソフィアがゆうきをだしたところがすきです。

ぜひ、読んでみてください。



お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 M.K.

わたしのお気に入りの本は、さえきとしおさんの「かみとはさみでたましっこ」です。  
女の子と男の子が、かみとはさみでてじなができて、おどろかせるおはなしです。  
男の子があいさつするにんぎょうで女の子をおどろかせるところが好きです。

ぜひ、読んでみてください。



お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 L.T.

ぼくのお気に入りの本は、アネット・チソン/タラス・テイラーの「バーバパパのいえさがし」です。  
バーバパパたちの家が小さかったので、ひっこしをしました。けれどそこにだんちができることになり、ほかのところに家をつくったお話です。  
すきなところは、バーバパパたちが作った家をきかいがこわしにきたときに、プラスチックばくだんを作ってこうげきしたところと、きかいたちがにげていったところです。

ぜひ、読んでみてください。



お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 J.H.

ぼくのお気に入りの本は、みやざきひろかずがかいた「ワニくんのえにつき」です。

どんなお話かというと、がつこうがながいやすみになって、つくったふねでにつきをかきながらたびをします。てん気がはれのちくもりのちおおあめのちかみなりのち、かぜでふねがふきとぶときがおもしろいです。

ぜひ、読んでみてください。

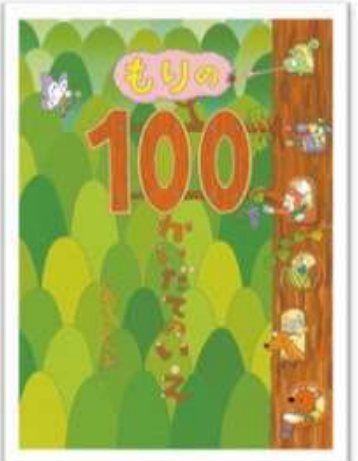


お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 A

わたしのお気に入りの本は、いわいとしおの「もりの100かいだてのいえ」です。

オトちゃんの花の中からする、ふしぎな音をきいて、そして花をたどっていったら100かいだてのいえが、ありました。オトちゃんは、100かいまでのぼって行き色いろなどうぶつに会いました。

100かいまで行って、たのしい一日になるのが好きです。  
ぜひ、読んでみてください。



お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 E.K.

ぼくのお気に入りの本は、みやに  
たつやさんの「おかあさんだいす  
きだよ」です。  
男の子が おかあさんにおこられる  
けど、それでもおかあさんのことが  
大好きなおはなしです。  
さいごに「うまれてきてくれてあり  
がとう。おかあさんね、あなたがずつ  
とずっとずーっとだいすきだよ。」  
と、おかあさんが言うてくれたところ  
がうれしかったです。  
ぜひ、読んでみてください。



お気に入りの本をしようかいしよう  
二年 K

わたしのお気に入りの本は、かこさとし  
さんの「からすのおかしやさん」です。  
どんなお話かというと、ぱんやのから  
すのかぞくがいました。ある日、ママとパ  
パがおじいさんのおみまいに行つてく  
ると言いました。すると、子どものちよこ  
くんがじぶんもお父さんみたいにパンを  
やきはじめました。そこにミニちゃん  
というからすがきて、いっしょにクッキーも  
つくりはじめるお話です。

わたしが好きなのは、さいごにチヨ  
コくんとミニちゃんがけっこんするこ  
ろです。  
ぜひ、読んでみてください。



にほんごふれあいひろば (6月工作、あじさい)

